

【問い合わせ先】

鳥羽海上保安部 交通課長 大嶽 範恭
電 話 0 5 9 9 - 2 5 - 2 3 0 3 (交通課)



令和5年3月6日
鳥羽海上保安部

釣り中の船舶への衝突海難が多発!!

～ 常時見張りの徹底をお願いします ～

錨泊・漂泊して釣りをしているプレジャーボートや遊漁船に航行中の船舶が衝突する事故が、昨年10月から4件発生しています。

十分な見張りをせず航行し、錨泊・停泊している船舶に衝突する船舶の船長にも問題がありますが、錨泊・漂泊して釣りをしているプレジャーボートや遊漁船の船長にも常時見張りを行い、衝突の危険がある場合は避航動作を行う必要があります。

この4件の事故に死者はありませんでしたが、負傷者が発生した事故もあります。

乗員乗客の安全のため、錨泊・漂泊中であっても常時見張りを徹底し、衝突の危険がある場合は、相手が避けてくれるだろうと思わずに、自身が早期に避航動作を行うように心がけて頂き、安全を第一に優先して釣りを楽しんで頂くようお願いします。

●事例1

令和4年10月 南伊勢町沖で漂泊して釣り中のプレジャーボート A (4名乗船) に航行中の遊漁船 B (5名乗船) が衝突した。死傷者なし

【A 船長 50代 愛知県、B 船長 80代 三重県】

●事例2

令和4年12月 南伊勢町沖で漂泊して釣り中の遊漁船 C (8名乗船) に航行中の遊漁船 D (9名乗船) が衝突した。C 乗客2名負傷 50代:左膝、右足首、右肩打撲、50代:両膝関節打撲 【C 船長 60代 三重県、D 船長 40代 三重県】

●事例3

令和5年1月 伊良湖岬沖で漂泊して釣り中のプレジャーボート E (4名乗船) に航行中の漁船 F (1名乗船) が衝突し、E 乗員2名が海中転落し E 船が航行不能となった。E 乗員1名負傷 70代:左大腿部切創 17 縫合膝

【E 船長 70代 愛知県、F 船長 80代 愛知県】

●事例4

令和5年3月 鳥羽市沖で漂泊して釣り中のプレジャーボート G (2名乗船) に航行中の漁船 H (2名乗船) が衝突し、G 乗員1名が海中転落し G 船が航行不能となった。G 乗員2名負傷 70代:左半身の広範囲を負傷、内臓出血、60代:後頭部に腫脹、右肩甲骨付近に打撲及び腫脹、腰打撲擦

【G 船長 70代 三重県、H 船長 40代 三重県】